

今回は、「三市連携・高校生探究活動交流会」の報告です。

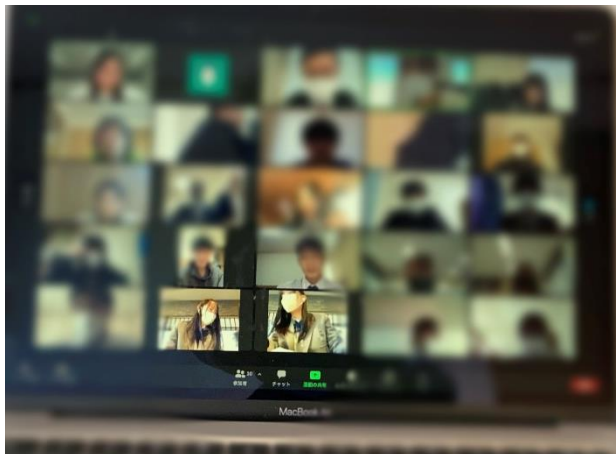
◇ 令和4年2月11日（金・祝）オンラインでの開催になりました。

関市・美濃加茂市・各務原市の高校生が、それぞれの学校での探究活動について交流する「三市連携・高校生探究活動交流会」がオンライン形式で実施されました。昨年度は、感染症拡大の影響を受けて、ポスター交流のみであったこの会ですが、今年度は関市市民協働課が幹事役で開催されることになりました。

当校からは、2年2組林友佳里さんと吉田みなみさんの2名が参加しました。

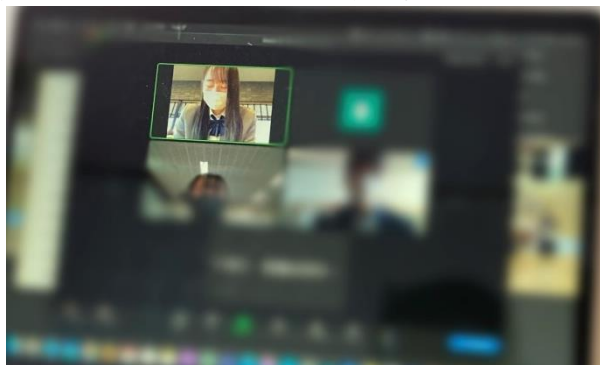
総勢30名程度の生徒・行政職員・学校教員が参加し、開会。

冒頭、関市市民協働課杉戸美月さんから概要説明がありました。まちづくりについて考えるヒントを頂きました。

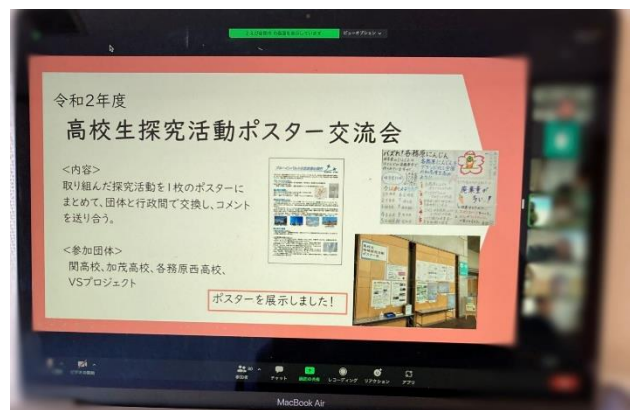


↑林さん ↑吉田さん

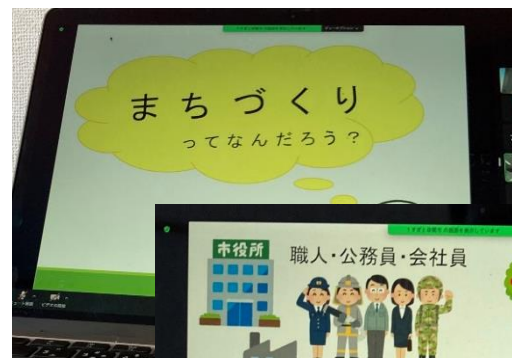
その後、ブレイクアウトセッションで、小グループに分かれ、異なる学校の生徒同士で、与えられたテーマについて話し合いました。



↑ブレイクアウトセッションの様子



↑昨年度の様子



あっという間の2時間でした。他校の生徒から良い刺激を得られました。

事後アンケート感想より（抜粋・関市市民協働課提供）※当校生徒の感想とは限りません。

- ・他の高校の方との交流はあまりない機会なので、参加できてよかったと思います。
- ・普段は関わることの無い他校の生徒と意見を交流することができたからよかった。
- ・まちづくりについて、真剣に考える機会が少なく、普段話すことの無い他の市の人と話すことで、自分の考えが深まり、いろいろな意見を知ることが出来たので、とても楽しかったです。
- ・いろいろな場所で活動している高校生と意見交流ができたから有意義だった。
- ・他の学生さんと関わって最初は緊張していましたが、グループトークで他の皆さんが聞いてくださったりしたので少しずつ緊張が無くなりました。なかなか考えることがなかったテーマだったので新しい発見ができてよかったです。